





## いつまでも、つつましく、清らかに・・・ひなまつり



ひなまつり会の風景。色鉛筆で塗り絵を楽しんでいます。

3月2日（金）、わらしべの家で、仲間の会主催による「ひな祭り会」が開催されました。ひな祭り会は、午後2時45分から塗絵で始まり、仲間たちは、春らしい色合いを思い浮かべながら、みんなで相談し、塗り絵を楽しむ事ができました。



### 会長から「今まで通りに、ご協力をよろしくお願いします。」



仲間の会会議の風景だね

ん、今日はおめでとございませす」という音頭を皮切りにみんなで仕事のこと、日常生活での出来事を話題に楽しい「おしゃべり」をしながら時間まで飲んだり食べたり・・・。平成23年度の年間計画を無事終わらせた達成感からか、司会者と仲間の会役員の顔は笑顔でした。（混む）

会長になって1年6ヶ月経ちました。今の気持ちや、これからの仲間の会をどのように進めて行くのか会長にインタビューをしました。

Q1 1年6ヶ月間会長の務めはどうでしたか。  
「みんなの協力があったってやってもらえた。勉強になった。」

Q2 会長になって、自分のために



なったことや、成長したこと感じたことはありますか？

「やる前は、恥ずかしかった。やってみたら、おもしろく感じた。一般の会社にいた頃から、目立ないようにしていた。ここに来て、やってみてからは、自分にも少しは出来るんだと思った。」

Q3 会長になって、心に残ったことやよかったことは、ありますか？  
「仲間のおかげ。協力してくれた。私の話を聞いてくれた。」

Q4 今年9月に、自治会主催の選挙があるのですが、今度の選挙に、立候補はするのでしょうか？  
「もう少ししたら、考えてみる。」

Q5 仲間たちにメッセージをお願いします。  
「今まで通りに、ご協力をよろしくお願いします。」

平成24年度年間計画	
実施月	内容
4月	花見会 ※
5月	レクリエーション
6月	レクリエーション
7月	七夕
8月	カップアイスを食べる会
9月	わらしべの家・仲間の会役員選挙
10月	日帰り旅行 ※
11月	レクリエーション
12月	クリスマス会 ※
1月	新年の抱負を発表する会 (みかんを食べながら)
2月	節分豆まき
3月	ひな祭り

※印はわらしべの里の行事。その月に行事がある時は、「仲間の会」のレクリエーションは行いません。

## 2 0 1 2 年 仕 事 始 め



新年の抱負を語りあう会

誰もが一生忘れる事のない1年になった2011年が、除夜の鐘の響きとともに終わり、2012年がやってきて、あつという間に1月4日仕事始めの日になりました。わらしべの家には仲間たちが元氣よく出勤して、職員や利用者がお互いの顔を見合わせる「おめでとう、今年もお願ひします。」という新年の挨拶があちらこちらから響き渡りました。

14時15分から、4回目を迎えた仲間の会主催による「みかんを食べながら新年の抱負を語りあう会」が開かれました。この日は、今年の抱負をテーブルごとに仲間が前に出て1人ずつ「歯を治したい」、「今年

## 「鬼は外、福は内」



わあー 鬼だー



## 抱負を語って、気持ち新たに！！

も一生懸命仕事をがんばりたいです」、「休まず家から、歩いて、通いたい。」という仕事や健康維持に関する抱負を発表しました。

仲間たちが抱負を言い終わったあとに、わらしべの家仲間の会役員から新年の挨拶があり、9月30日までの任期を「この8ヶ月間どうぞよろしくお願ひします。」と挨拶し、気持ちを新たにしていきました。

余った時間で、みかんを食べながらそれぞれ年末年始にあったことを話し、気持ちを切り替え、翌日に備えていました。（混む）

## 節分豆まき

## 無事に1年間過ごせるように

2月3日、節分の日なので、わらしべの家も仲間の会の主催の恒例行事である豆まきを行いました。14時45分から食堂で集まっている時に、玄関に鬼がやって来ました。仲間たちは、テーブルに用意された豆を手に取り、テーブルごとに、「鬼は外、福は内。」のかけ声で鬼に向けて豆をぶつけました。鬼は、みんなの体にある悪いむしと一緒に逃げて行きました。

逃げた後、仲間たちは席に戻って、全員で幸せの豆を食べました。仲間は、「今回は仲間の中で年男がいたのでよかった。」、「鬼が、ガオーと驚かせるのが楽しかった。」と話していました。（PORI）



鬼退治の豆

# 楽しいクリスマス会



クリスマス会 ケーキを楽しむ仲間たち

仲間の会のクリスマス会が、12月22日に開かれました。その準備として、仲間たちは、ゲームの1つであるプレゼント交換のために、グループにわかれて買い物へ行きました。どんなふうを選んだの聞いたら、仲間たちは、「お正月になって1人でも家族とでも遊べるゲームを選びました」、「ノート（字がわからない仲間もいる）は書けないと思って絵の道具にしました」と、誰にあたって喜びそうな物を見つけてくれているなあと思いました。

そしてクリスマス会当日は、給食を食べる前に、クリスマスのジングルベルのうたを歌って給食になり、午後1時から楽しく

## もっとスムーズにプレゼントを回せるとよかったな

て嬉しかった。」と、話してくれました。プレゼント交換では、席から離れて大きな円形を作り1人に1つのプレゼントを手渡しして音楽をかけながら左側にいる仲間に戻しました。数分もしないうちに脱線してしまい、両手に、2つ持っている仲間もいれば、手のひらに何も無い仲間もいました。職員さんに調整してもらいながら、最後までやりました。ある仲間は、「もっとスムーズにプレゼントを回せるとよかったです。」と話していました。

最初は、大きなケーキをみんなで食べました。ある仲間は、「こんなに大きなケーキを食べたのは初めてです。」「おいしかったです。」「話していました。」

(PORI)



サンタさんから届いた大きなケーキ

華やかに、食堂で開かれました。最初は、物当てゲームです。箱の中のものが見えないように手だけを箱に入れて、触ってどんな物かを当てるルールでした。みんなドキドキしながら手を入れました。ある仲間は、「当てられ

## 編集後記

震災から1年が経っても、がれきの山や、自分の家があるのに帰れないで、仮設住宅や遠い県に避難している人などがいます。心が痛みます。さまざまな問題点がありますが、一番気になるのは、放射性物質です。放射性物質が、体に入ると、悪い影響があるようなので、2030年後、今の子供たちが大人になったとき、どんな病気が出るのか心配です。私たちが考えなければいけないと思います。話は変わりますが、3月に特別支援学校を卒業し、新しい仲間が2人増え、35人の仲間たちで、わらしべの家の生活を一緒に楽しくスタートすることが出来ました。(範)



## 社会福祉法人わらしべの里

『わらしべの里通信』第26号(通巻40号)  
発行元 社会福祉法人わらしべの里  
発行責任者 金坂 直仁  
編集者 わらしべの家パソ工房  
〒328-0011 栃木市大宮町2708-3  
電話 0282-27-1627  
Fax 0282-27-1675

E-mail warasi-nk@cc9.ne.jp (事務所)  
http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/